

* 横浜市立病院等安全管理 理者会議 看護部会

幹事

三上久美子（横浜市立みなと赤十字病院）

久保まゆみ（横浜市立大学附属病院）

* 本年度の活動

1. 第1回看護部会開催 H25年7月30日

① 「横浜市立病院等安全管理者会議 看護部会について」

趣旨、目的、検討内容、会議の進め方等
の確認

② 横浜市立大学附属病院の

「酢酸誤注入事例」の事例報告

概要、外部委員との検討、解決策

③ 各施設の取組事項等

* ◆ 会議内容

1. 安全管理研修の取組について情報交換

①職員研修が出席できる工夫について

回数を増やす、研修時間を30分と短縮

ランチセミナーの開催、e-ラーニング研修

②院内救急の対応への取組みについて

- RRTの活動

- チーム医療についてデモンストレーションの実施

③他部門との協働

- システム担当との安全を共有。

アレルギー情報、MRI体内金属の有無、DNR

等の周知

④RCA分析の効果、研修方法のむずかしさ

- 実際の効果があるのか、使いこなせないことがある。

⑤委託職員への研修

- 医療に関わる職員として清掃、リネン等の職員講演会を受講可能にする契約とした。

※研修の対象はどこまでにするのか、どこまでを求められるのか。勤務時間や勤務形態が異なる職員に実際、研修を企画・運営するのは難しい面がある。

2. 安全を推進していく上の悩み等

- 転倒転落、患者誤認のインシデントが減らない状況抑制する際のアセスメント不足、薬剤5Rの認知不足
- チームステップス演習の実施
- 多職種との協働

* メールによる情報共有

- 各施設で生じた課題、困ったことがメールにて配信された。
- 解決策もメールや電話等で情報交換できた。

※3月中に取り組み事項、安全に関するセミナーの情報共有を予定しています。

※多忙にて集合できる機会が持てない状況がありました。相談し合えるネットワークはお互いに認識できたと思います。この連携を大切にしていきたいと考えています。